

ヘッドハンティングのSFJが本格着手 超高齢化社会到来に先駆け
経験・知識・人脈を結集した特別部隊で組織拡大
～ 『シニアヘッドハンター』 多様な働き方での積極採用開始 ～

サーチファーム・ジャパン株式会社（エグゼクティブサーチ事業、東京都千代田区 社長 武元康明）では、日本の人口が2060年に現在の約3分の2の約8700万人に減り約4割が65歳以上になる超高齢化社会の到来に先駆け、6月よりシニアヘッドハンターによる特別部隊でスカウト体制を強化します。それに伴いシニアヘッドハンターの積極採用も同時に開始します。政府は「新生産年齢人口」を新たに20～70歳と定義しました。時代変化のスピードが加速する現代において、益々多様化すると予見される企業からのスカウト依頼に、様々な業界における豊富な経験と人脈を結集した専門集団で、フレキシブルに対応します。

第一次ベビーブームである1947年から1949年までの3年間に出生した世代が「団塊の世代」と称され、その最終出生年の1949年生まれが65歳に達する今年、当該世代の大量退職が注視されています。団塊世代の大量退職は一部で、経験、知識、技術を保有したベテラン社員の喪失でもあり、企業の経験値の一時的低下が、問題視されています。SFJではベテラン社員の喪失を補いたいとする企業から、海外展開・新規事業・M&Aなど目的別でのシニア層のスカウト依頼の増加や、経験と実績に基づいたコンサルティングが求められると鑑み、本体制を早急に実施する運びとなりました。

弊社実績によると、活躍するヘッドハンターは、必ずしも長期のヘッドハンター歴を有するとは限りません。団塊世代の65歳定年時代の今こそ、シニアヘッドハンターに相応しい優秀な人材を獲得する好機と捉えています。日本の高度経済成長を支え豊富なビジネス経験と人生経験を持ち合せた当該世代には、即戦力として活躍できる逸材が多く存在するとしています。SFJではネット時代にも対応し知的で元気に働くシニアを『スマートシニア』とし、シニアヘッドハンターとして、1年で約20～30名採用し順次グループを立ち上げ、組織拡大を図ります。

本件は、大量定年退職で溢れる団塊世代が実力を発揮し社会に貢献できる、シニア層の「適材適所」と「偏在の解消」を実践する機会創出の一翼を担う社会的な取り組みであると認識しています。労働市場の積極的な変革を視野に入れ、推進して参ります。

【募集要項】.....

【必要な能力、経験】 → ご自身の経験と人脈をフルに活かし、ビジネスを推進できる 突破力を備えた方。
日本企業の強化、および日本経済の発展に寄与したいという高い志と強い意志をお持ちの方。
コミュニケーション能力が高く情熱的で、クライアント・キャンディデイト(候補者)双方との信頼関係を構築できる、「人間力」の高い方。

【勤務形態】 → 応相談 働き方が選択できます。

【サーチファーム・ジャパン株式会社】

東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル 2F

事業内容：エグゼクティブサーチ全般

URL：<http://www.search-firm.co.jp>

【本件に関する問合せ先】

SFJグループ広報室

サーチファーム・ジャパン株式会社

宗像 久野（ムナカタ ヒサノ）

TEL：03-3221-3481 FAX：03-3221-3482

Mail：pr@search-firm.co.jp